

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに

たくましく未来を切り拓く 都祁の子

取組目標

学校園が積極的に地域に出て地域の方々と交流し、連携・協働していくような取組の開発と充実。地域・保護者・各種団体の参画への働きかけ。

【今年度の取組紹介】

現在、全国的に高齢化が進んでいることに加え、特に中山間地域においては、日常生活やコミュニティの維持が問題となっており、奈良市東部に位置する都祁中学校区（都祁地域）においても、ここ数年来、前述の課題が顕在化してきたことから、これらの解決に向け、日々の教育活動を地域からの協力・支援を得ながら進めてきました。

中学校が地域と関わり交流し連携・協働する取組として、「数学講座」「雅楽鑑賞」「エイサー学習」「世界遺産学習」「防災学習」「共同美化作業」を行っています。

「世界遺産学習」では、事前の学習に加え、奈良公園での散策をしながら、自分たちの郷土に誇りをもつことにつながりました。

「防災学習」では、地域防災の視点から「避難所運営」に関わる学習を深め、万一の災害発生時に備えること大切さについて学ぶことができました。

共同美化作業では、校内外の美化に多くの地域の方が協力をしてくださいました。



【今年度のまとめ】

コーディネーターや委員の方々を中心として、地域の方々からのご協力を得て各事業をすすめることができました。

また中学校区内のこども園・小学校・中学校とも機会を精選しつつも効率的に連携・交流を深めることができ、学びの連続性を踏まえた教育活動を行うことができました。

「防災学習」では防災士の方の協力により、地域防災の視点から避難所運営に関わる学習を深め、万一の災害に備えることの大切さについて学ぶことができました。

【来年度に向けて】

さまざまな配慮や対策を講じながらの活動となっていますが、地域の方のご支援のおかげで活動が再開されてきました。子どもたちの有意義な地域生活を送っていくために、今後ともご支援をお願いいたします。

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに

たくましく未来を切り拓く 都祁の子

取組目標

学校園が積極的に地域に出て地域の方々と交流し、連携・協働していくような取組の開発と充実。地域・保護者・各種団体の参画への働きかけ。

【今年度の取組紹介】

1. 防災教育への取組

「生きる力」を育むことを目的とし、防災教育の一環として、地震・火災を想定した避難訓練を実施しました。地域在住の防災士の方よりご指導をいただき具体的に「命を守る行動」として何ができるかを考え日々 万一の災害発生時に備えること大切さについて学ぶことができました。



2. 学力向上に向けた取組

地域在住の元学校教員の方を講師に招いて「学力補充教室」を開催しました。「数学」の学力向上を目的として、教員4名とともにチームティーチングや少人数指導によるきめ細やかな学習指導により、基礎学力向上を図りました。



地域の方に関わっていただき「自分の思うように書を楽しむ『己書体験幸座』」を実施しています。

3. 伝統・文化理解教育への取組

「保健体育」カリキュラムや「総合的な学習の時間」における伝統文化理解の取組として、〔エイサー学習（沖縄民謡・舞踊）〕を行いました。



【今年度のまとめ】

地域の方々のご協力・ご支援をいただきながら、子どもたちの学習意欲の向上につなげることができました。体験的な活動をもとに生きた学力をつけていくことができました。

【来年度に向けて】

来年度においても、さまざまな配慮や対策を十分に講じながら、事業を精査・精選し、効率的・効果的に推進していきたいと考えます。

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに

たくましく未来を切り拓く 都祁の子

取組目標

地域へのフィールドワークや地域の方々からの聞き取り、体験学習など、地域や地域の方々に学ぶ機会をできるだけ多く設定する。

【今年度の取組紹介】

○森の学校

今年度も校区内にある奈良県立野外活動センターで森の学校を実施しました。

午前中は学校からセンターまで徒歩で移動しました。6年生が計画し、途中の三陵墓古墳やセンター敷地内などでそれぞれ縦割り班活動を行いました。午後からは各学年で体験学習を行いました。地域で取れた木の実や落ち葉を使った作品作り、地域の方に教えていただき味噌づくりや奈良市写真美術館の方に協力していただき一眼レフを使って地域の秋の様子の撮影会などをしました。地域の自然や生活の工夫、文化に触れる豊かな体験学習に取り組むことができました。



○野菜作り

地域の方に協力していただき、栽培の仕方や収穫方法を聞きながら1年間を通して栽培体験等に取り組みました。苗植えや水やり、収穫、そして、収穫した野菜を生活科や総合的な学習で調理し食べることで地域の方との関わりを深めるだけでなく、食育の学習にもつなげることができました。



【今年度のまとめ】

今年度も、子どもたちが地域や地域の方々から学ぶことを大切にして活動に取り組んできました。コロナ禍が明け、昨年度まで以上に地域の方々と関わる機会を多く持つことができました。子どもたちは、地域の歴史や文化、自然等に触れることで、地域の良さや自分の生活との関わりを実感することができました。

【来年度に向けて】

今年度同様、地域の歴史や文化、自然等に触れることを中心に活動を行いたいと思います。また、都祁こども園や都祁中学校と連携し、さらに人との関わりを大切に取り組みたいと思います。

めざす子ども像

ふるさとでの学びを誇りに

たくましく未来を切り拓く 都祁の子

取組目標

地域とのつながりを感じながら、心豊かで、生き生きと生活する
子どもの育成

【今年度の取組紹介】

○文化体験事業〈生け花・剣道・茶道体験教室〉

今年度は、コロナの感染対策が緩和され、数年ぶりに山辺高等学校の茶道部の生徒の方々に来ていただきました。お抹茶の運び役になったり、お抹茶をいれたりしました。お辞儀の仕方から始まり、運び役の子は「お菓子をどうぞ」と友達の前に少し緊張した表情でしたが、お姉さんたちに優しく教えてもらい運んでいました。お抹茶を飲んで「ちょっとにがいけどおいしい」「初めて飲んだ」と感想を言っていました。日本の伝統的な優雅な作法を学ぶことができ、地域の学校との交流にもなって、高校生の方々にとっても園の子ども達にとっても貴重な体験となりました。また、生け花教室では、地域の先生方に来ていただいて生け方を教えてもらいました。たくさんの花の中から好きな花を選んで、思い思いに生ける中でも背の高いものを先に生けること、花と花が重ならないように等優しく教えていただき、個性的な素敵な生け花ができ、作品展で保護者にも見ていただきました。



○〈さつまいも掘りや焼き芋パーティー〉



地域の畑の先生に来ていただき、苗を植えるところから水やりの仕方も教えていただいて、今年は本当にとても大きなさつまいもが収穫できました。焼き芋パーティーで、もみ殻に煙突を立てて準備してくださり、子ども達はアルミ箔でさつまいもを巻く作業等を行いました。蜜たっぷりの甘いおいもで、お代わりをたくさんして秋の収穫と味覚を地域の方と一緒に楽しみました。

【今年度のまとめ】

地域の方々とともに菜園活動やおはなしのひろば、茶道体験や剣道体験、生け花体験など園だけでは経験できない様々な感動体験と人との出会いがありました。地域の方々への憧れと尊敬の気持ちが芽生え、地域の方から褒めてもらったり認めてもらったりすることで、子ども達が自信を持ち「心豊かで、生き生きと生活する子どもの育成」に繋がりました。

【来年度に向けて】

地域の方々の協力をいただきながら、地域の方と繋がりを感じ、「心豊かで生き生きとたくましく活動する子ども」を目指して、地域・園・家庭が一体となり取り組んでいけるよう、園児と小学生との交流等、相互の連携を深め、様々な感動体験ができるように取り組んでいきたいと思います。